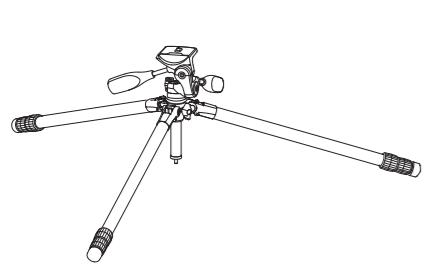
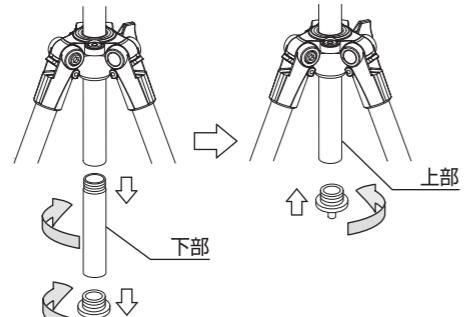


ローポジション



ローポジションにするときは、エレベーター下部を取り外してください。

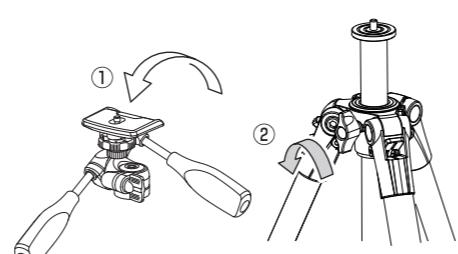
△ 注意



エレベーター抜け止めと、エレベーター下部を矢印の方向にねじって取り外します。
取り外したエレベーター抜け止めは、エレベーター上部の下側に必ず取り付けてください。

エレベーターの上下差しかえ

△ 注意

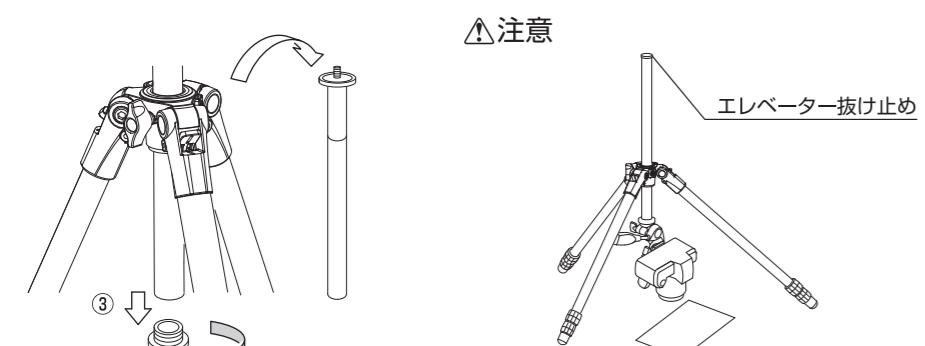


① エレベーターの上下差しかえのときは、必ず雲台を外してください。
② エレベータースッパーをゆるめます。

メモ

△ 注意

○ 禁止



③ エレベーター抜け止めを外し、エレベーターを抜きとります。

入れかえが終わったらエレベータースッパーを締め付け、落下防止のために必ずエレベーター抜け止めを取り付けてください。

エレベーターを抜きとったままエレベーター スッパーを操作しないでください。
内部の部品が破損する恐れがあります。

○ 禁止



- 三脚や雲台各部へのオイル・グリス等の補充は絶対にしないでください。
破損、故障の原因となります。
- 可動部の動きが悪くなってきた場合は、お買い求めの販売店または
アフターサービスへご依頼ください。
- *火に近づけないようにしてください。
夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。

お手入れ

- よがれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。
その後、きれいな乾いた布でふいてください。

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。
したがって本期間に修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ <http://www.slik.co.jp/>

*改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。

©2023 SLIK CORPORATION

SLIK®

ライトカーボン E73 II, E74 II

仕様

ライトカーボン E73 II	640 mm 縮長 全高 EVスライド 質量	1,775 mm 355 mm 1,700 g
----------------	------------------------------------	-------------------------------

ライトカーボン E74 II	540 mm 縮長 全高 EVスライド 質量	1,745 mm 330 mm 1,735 g
----------------	------------------------------------	-------------------------------

三脚ケース付

取扱説明書

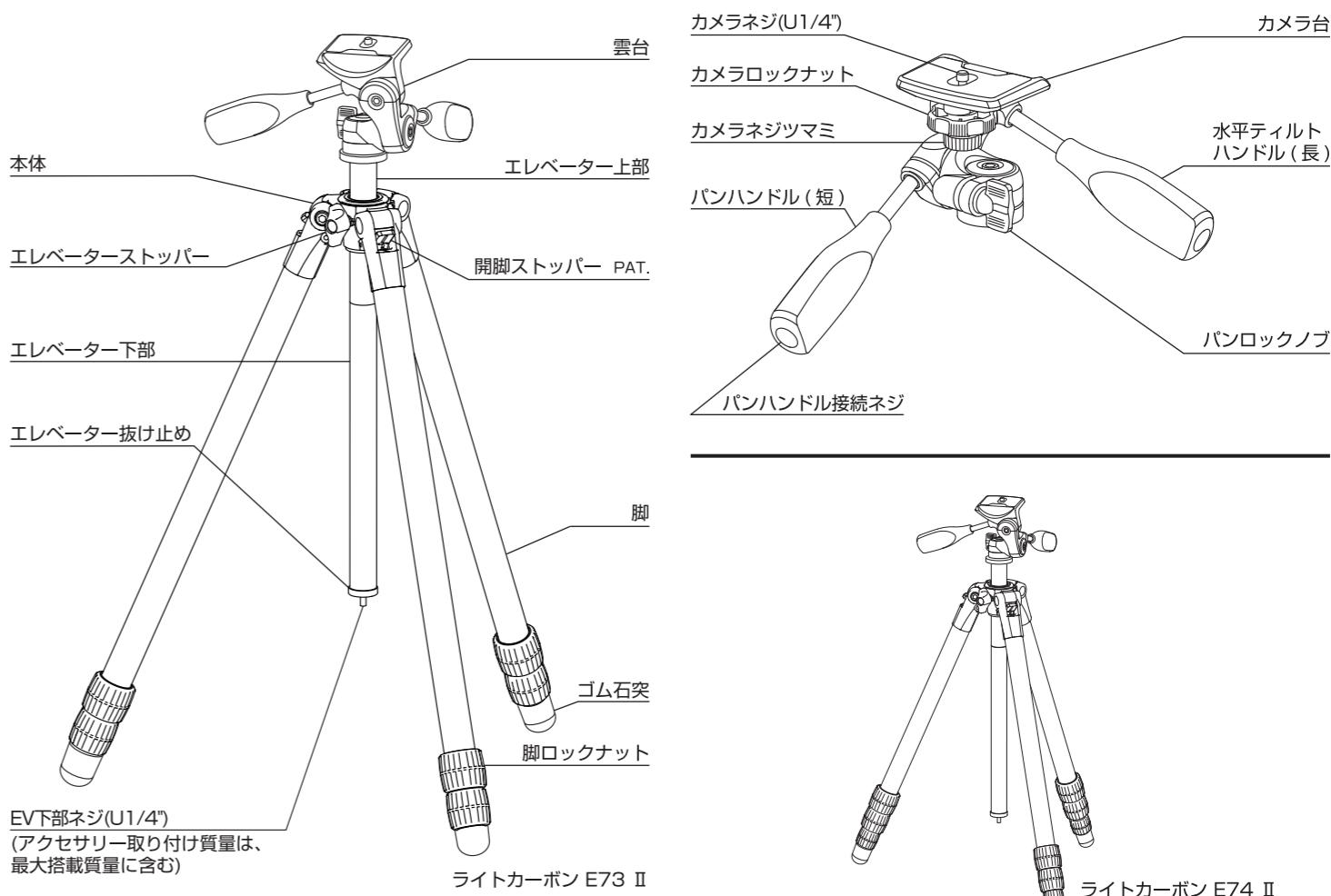
このたびは、スリック製品をお買い求めいただきまことに
ありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき
正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは
必ず保管し、わからないときには再読してください。

△ 注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり
物的損害の発生が想定される内容です。

○ 禁止 このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。
説明にしたがい事故のないようお使いください。

Y023

各部名称



搭載する機材

○ 禁止

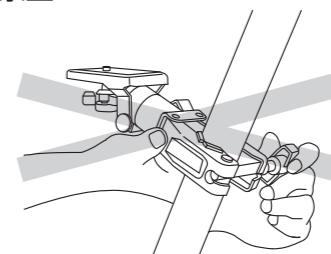
最大搭載質量 : 4kg

これ以上の機材は載せないでください。

また、上記搭載質量以下のものであっても重心位置
によりバランスの取りにくいものもあります。
そのようなときは、上のクラスの三脚をお使い
ください。

クランプヘッド

○ 禁止



パイプが破損する恐れがありますので、別売の
クランプヘッドはカーボン三脚には使用しないで
ください。

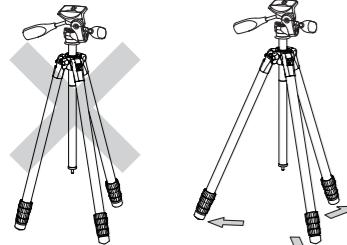
衝撃のあった時

△ 注意

三脚が転倒するなど衝撃が加わった場合は、
パイプにひび割れが入っていないか確認して
ください。
キズ、割れ等が見つかった場合は、ただちに
使用を中止し修理を依頼してください。
カーボン繊維が出ている場合は、ケガをする恐れ
があります。
直接ぶれないようご注意ください。

機材のセットアップ

△ 注意

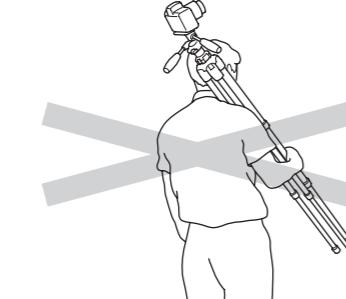


カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。

また、3本の脚を開いてください。脚の開きが不十分だと不安定でカメラブレや転倒の原因になります。

持ち運びのとき

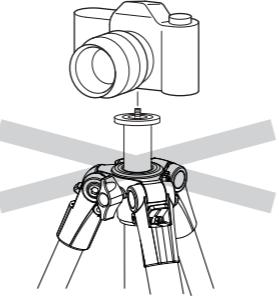
○ 禁止



カメラは三脚や一脚から外して持ち運んでください。カメラの落下、使用者や周囲の人へのケガ、物損等を起こす可能性があります。

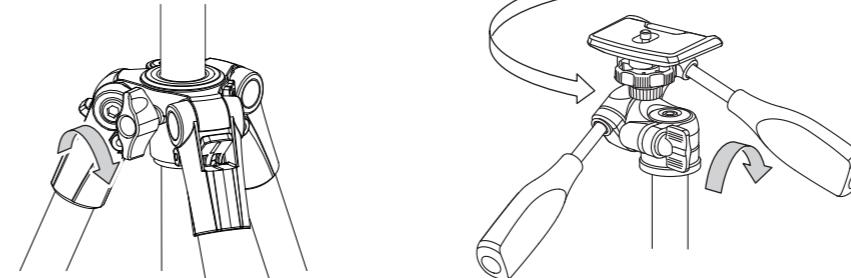
雲台取り付けネジ

○ 禁止

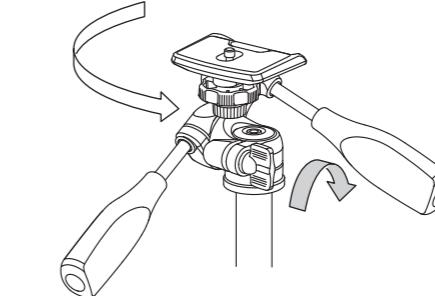


カメラを直接エレベーターに取り付けると、故障の原因になります。必ず雲台などを介して取り付けてください。

雲台の取り外し



他の雲台やアクセサリーをこの脚に取り付けるときは次の方法で交換してください。初めに三脚のエレベーターストップを締め込みます。



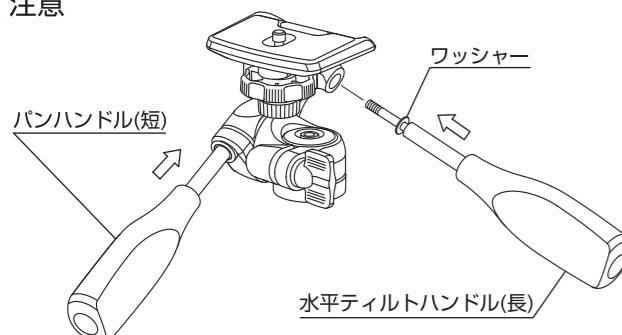
次に、雲台のパンロックノブをしっかりと締め込みます。パンハンドルと水平ティルトハンドルを握って力強く雲台を反時計まわりにまわすと雲台がゆるみます。

雲台の取り付け

雲台と三脚のネジを合わせます。雲台を時計まわりにまわして、パンロックノブをきつく締め込んでから、さらに雲台を時計回りにねじ込みます。

パンハンドルの取り付け方

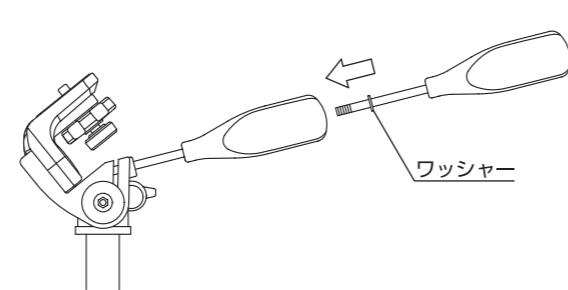
△ 注意



雲台に2つのハンドルを取り付けます。

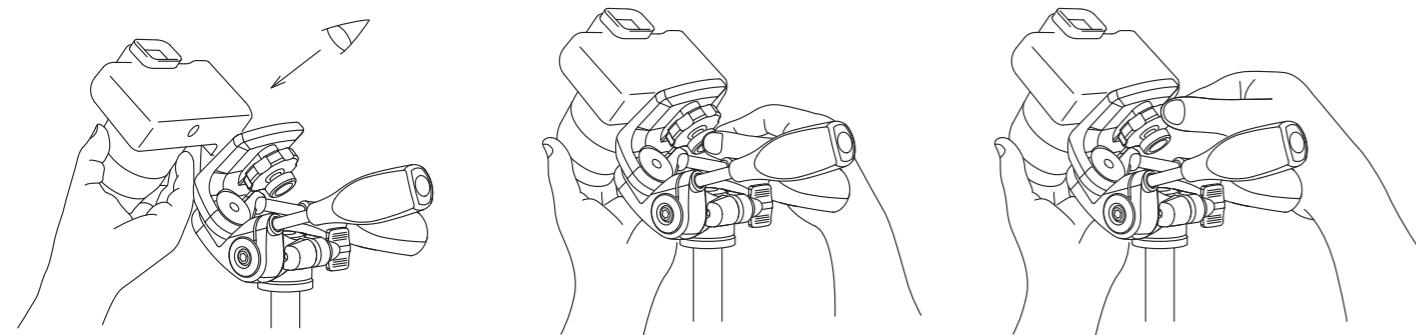
ハンドルのシャフトにワッシャーが付いていることを確認してから、パンハンドル(短)、水平ティルトハンドル(長)を取り付けてください。

収納



水平ティルトハンドルを外してパンハンドルにねじ込んでください。このとき水平ティルトハンドルの根もとに付いているワッシャーと一緒にパンハンドルへ収納してください。

カメラの取り付け



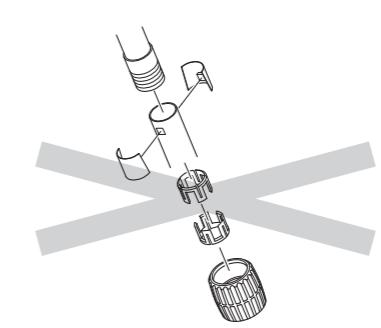
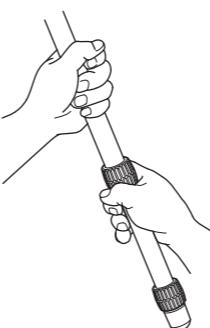
ハンドルを操作して、図示の様にカメラ台の手元をあげると、ネジ部が見えて取り付けやすくなります。

カメラをしっかり支えながら下側のカメラネジツマミをねじ込みます。

次に、上側のカメラロックナットで、しっかりと締め込みます。

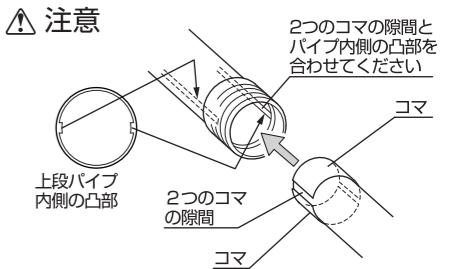
脚の伸縮

○ 禁止



〈万が一分解したときは図を参考に位置を合わせて組み立ててください。〉

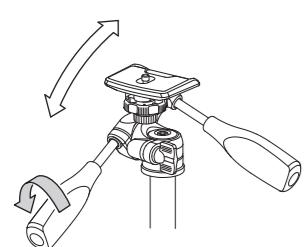
△ 注意



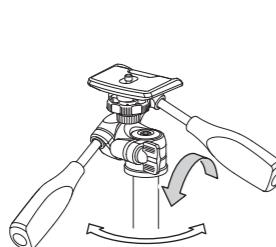
パイプを差し込むときは、2つのコマの隙間とパイプの内側の凸部を合わせてください。確実な組み立てが難しい場合は、お買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。(無料修理保証の対象外です。)

雲台の使い方

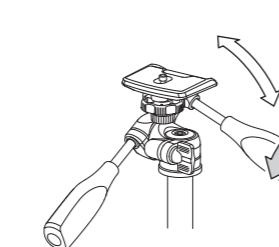
△ 注意



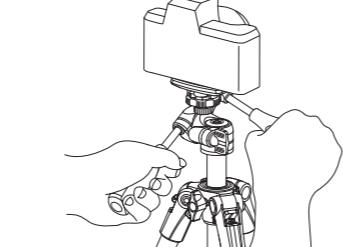
パンハンドルをゆるめると、前後にティルトできます。



パンロックノブをゆるめると、水平に回転できます。

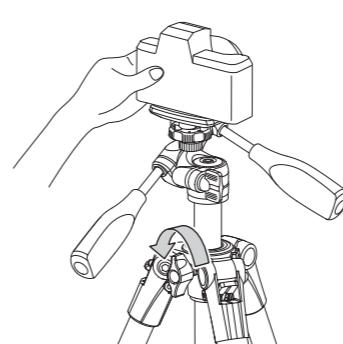


水平ティルトハンドルをゆるめると、水平調整ができます。

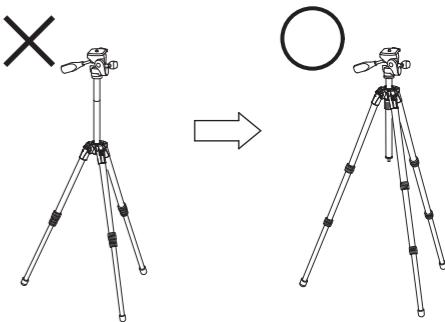


パンハンドル/水平ティルトハンドルをゆるめたときは、固定するまでしっかりと握って操作してください。

エレベーターの使い方



雲台に手をそえてエレベーターストップをゆるめます。雲台を上下させて位置が決まったら、手を離す前にしっかりとストップをロックしてください。



ブレ防止のため、エレベーターはなるべく短くしてご使用ください。また、脚は太いパイプを優先してお使いください。